

慢性痛治療に求められる統合的アプローチ

慢性痛ほど取り残された病気は、ほかにはないのではないのでしょうか。科学の発展や医学の進歩にもかかわらず、慢性痛は消えることなく、ますます社会に蔓延しています。高齢化や運動不足、ファーストフード、生活習慣病、薬物嗜好、苦痛忌避、情報過多、共感性低下といった現代社会の動向は、慢性痛をむしろ増加させる方向に向かわせています。世界中の科学者が痛みの研究に従事しているのに、慢性痛の病態解明や治療法は不確実なままです。それは、慢性痛そのものの不均一性や複雑性が大きな要因になっていますが、全人的な要因、すなわち身体的病因が心理的、社会的、全人的に拡大し、相互に影響を及ぼしあって姿を変えつつ慢性化するという、慢性痛の多様な可塑性にも依っています。これまでにコンセンサスに基づいた慢性痛治療ガイドラインも作成されていますが、現場では、医療者がそれぞれの専門に応じて得意な治療を優先したり、ときに経営戦略的な面を重視して継続したりすることもあります。ガイドライン通りに対処しても解決しない患者さんも多くおられます。慢性痛は生命のゆがみ（身体も脳も心も含めて）で起きている以上、統合的なアプローチが欠かせません。西洋の知性だけではなく東洋の知恵も総動員して慢性痛に向かい合うことで解決の糸口が見えて来ることがあります。



(国際医療福祉大学 外須美夫)

疼痛ゼロの日シンポジウム 2019 in 福岡 どげんかせんといかん 日本の慢性痛治療 参加申込用紙

【日 時】令和元年 11 月 23 日（祝） 13 時～15 時（開場 12 時 30 分）

【会 場】福岡県中小企業振興センター 2 階 ホール A（JR 吉塚駅そば）

【参加費】1200 円（会場費負担金） 【定 員】120 名 事前申込優先

(ふりがな) お名前	()
住 所	〒
電話番号	
参加されるお立場。 職業、病名、患者家 族、一般など（任意）	
質問などや同行さ れる方がいる場合 はこちらにお書き ください。	※お名前にはふりがなをお願いします。

Fax での申込みは、住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記して、**0584-27-7065** へ

郵送の場合は、〒503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1117-9 ぐっどばいペイン事務局 若園和朗 宛 お送り下さい。
ご質問はぐっどばいペイン Web サイトまで。 電話でのお問い合わせは、17 時～21 時に(若園)携帯 090-8541-8563 へ
Web から申し込みます。 → <http://goodbye-pain.com/>